

【分野】 花 き

スイートピーの夜間冷房による着花安定化対策

【要約】

夜間冷房を活用すると、スイートピーの初期生育が改善し、落蕾が抑制できます。

【背景】

近年、秋から春にかけて平年より気温が高い年が多く、スイートピー栽培では高温による初期生育の抑制、寡日照・高夜温による落蕾の発生、それらによる切り花品質及び収量の低下などが問題となっています。

【結果】

播種期（9月上旬）から生育初期（10月上旬）にヒートポンプを用いて夜間冷房（20℃）を行うと、初期生育が向上しました。

また、秋冬季の寡日照・高夜温時にヒートポンプを用いた夜間冷房（8℃）を行うと、落蕾の発生を抑制できました。

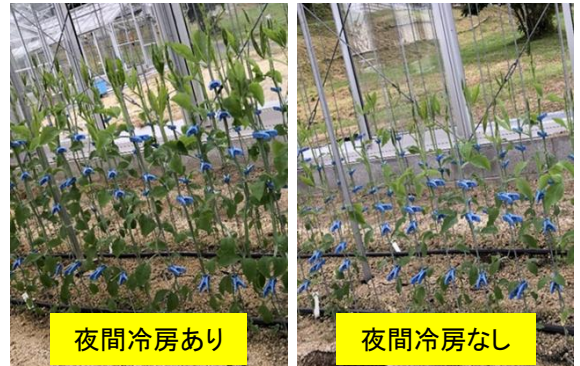


図 生育状況(10月下旬)

※ 本研究の一部は、革新的技術開発・緊急展開事業の一環として行いました。

担当：農業研究所 野菜・花研究室(086-955-0277)

研究課題名：UECSプラットフォームで日本型施設園芸が生きるスマート農業の実現（H28～H30）
スイートピーの高品質・安定生産技術の確立（R1～R2）